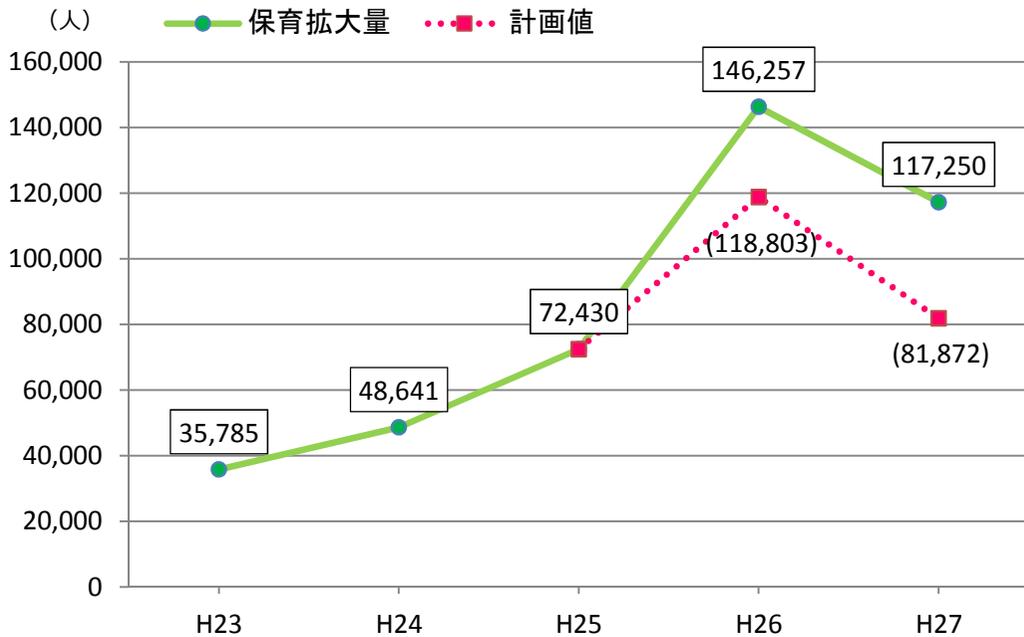


# 待機児童の状況及び待機児童解消加速化プランの状況について

(平成27年9月29日公表)

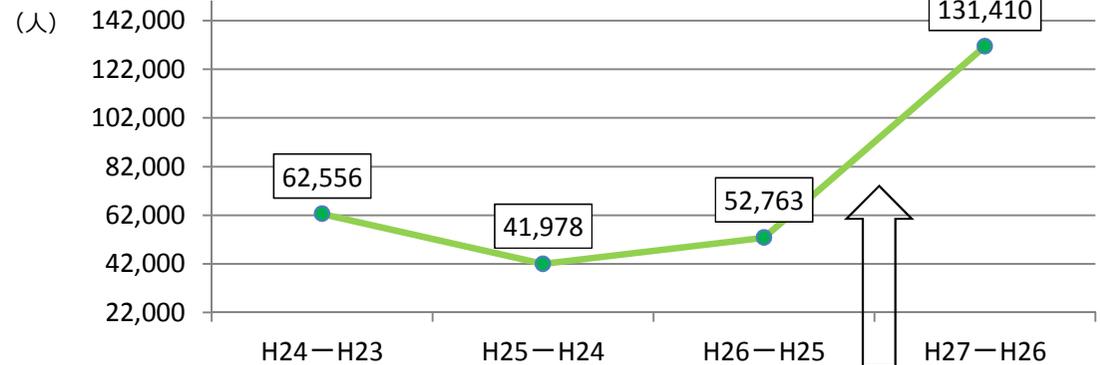
- 平成25・26年度の2か年の保育拡大量は約21.9万人となり、昨年公表した数値約19.1万人を2.8万人上回り、緊急集中取組期間の整備目標(約20万人)を上回る結果となった。
- 平成27年度における保育拡大量は、約11.7万人を見込んでおり、加速化プラン目標値である約8.2万人を約3.5万人上回っている。
- 一方、平成27年度の保育所等申込者数は、約247万人で、昨年度と比較して増加。  
(H26-25:約5万人増 ⇒ H27-26:約13万人増)
- 平成27年4月時点の待機児童数は、23,167人で、昨年度と比較して増加(1,796人増)

### 保育拡大量の推移



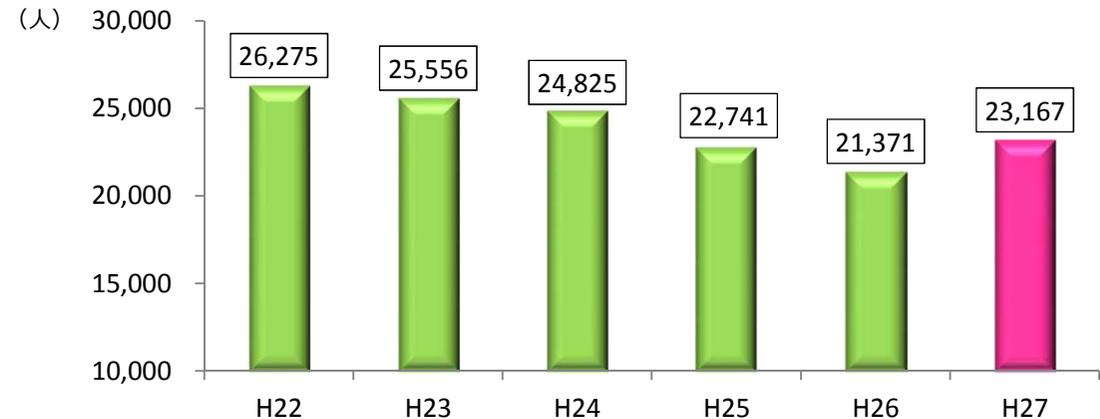
\*平成27年度保育拡大量は、平成27年5月29日時点で把握した各市区町村における27年度末の実績見込み。

### 申込者数の対前年増加人数の推移



子ども・子育て支援新制度施行

### 待機児童数の推移



# 待機児童解消加速化プランの状況

## ◆保育拡大量の推移

平成25年度 保育拡大量	平成26年度 保育拡大量	平成27年度 保育拡大量	平成28年度 保育拡大量	平成29年度 保育拡大量	平成25～29年度 合計
72,430人	146,257人	117,250人	81,407人	39,262人	456,606人
( 計 218,687人 )					

\* 平成27年度保育拡大量は、平成27年5月29日時点で把握した各市区町村における27年度末の実績見込み。

\* 平成28年度は81,407人、平成29年度は39,262人で計120,669人分拡大する見込み。

## ◆平成26年度の保育拡大量

単位(人)

	認可保育所 (注1)	幼保連携 認定こども園	幼稚園型 認定こども園	地方裁量型 認定こども園	小規模 保育事業	家庭的 保育事業	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	地方単独事業 のいわゆる保育室	その他	合計
H26→H27	▲ 13,505	138,920	8,812	437	21,774	▲ 1,447	2,194	13	▲ 7,300	▲ 3,641	146,257

(注1) 保育所型認定こども園の保育所部分を含む

## ◆平成27年4月1日の保育の受け入れ枠

単位(人)

	認可保育所 (注1)	幼保連携 認定こども園	幼稚園型 認定こども園	地方裁量型 認定こども園	小規模 保育事業	家庭的 保育事業	事業所内 保育事業	居宅訪問型 保育事業	地方単独事業 のいわゆる保育室	その他	合計
平成27年4月1日	2,260,534	184,873	20,502	2,715	25,445	4,285	5,147	13	46,227	77,640	2,627,381

(注1) 保育所型認定こども園の保育所部分を含む

# 待機児童の状況

- 待機児童のいる市区町村は、前年から36増加して374市区町村。
- 100人以上増加したのは、大分市(442人増)、船橋市(302人増)、加古川市(206人増)、倉敷市(152人増)石垣市(146人増)など16市区。  
一方、大田区(459人減)、広島市(381人減)、練馬区(311人減)、札幌市(254人減)、藤沢市(175人減)など10市区は100人以上減少した。
- 待機児童が50人以上いる市区町村は、前年から16増加し、114市区町村となった。

## ◆待機児童数に100人以上増減のあった地方自治体

### 1. 待機児童数が100人以上増加した市区

	都道府県	市区町村	H27.4.1 待機児童数	H26.4.1 待機児童数	増加
1	大分県	大分市	484	42	442
2	千葉県	船橋市	625	323	302
3	兵庫県	加古川市	252	46	206
4	岡山県	倉敷市	180	28	152
5	沖縄県	石垣市	206	60	146
6	東京都	葛飾区	252	111	141
7	沖縄県	宜野湾市	350	211	139
8	栃木県	宇都宮市	136	0	136
9	岡山県	岡山市	134	0	134
10	東京都	渋谷区	252	120	132
11	香川県	高松市	129	0	129
12	大阪府	豊中市	253	132	121
13	東京都	府中市	352	233	119
14	兵庫県	伊丹市	132	13	119
15	埼玉県	川口市	221	119	102
16	沖縄県	那覇市	539	439	100

### 2. 待機児童数が100人以上減少した市区

	都道府県	市区町村	H27.4.1 待機児童数	H26.4.1 待機児童数	減少
1	東京都	大田区	154	613	▲ 459
2	広島県	広島市	66	447	▲ 381
3	東京都	練馬区	176	487	▲ 311
4	北海道	札幌市	69	323	▲ 254
5	神奈川県	藤沢市	83	258	▲ 175
6	宮城県	仙台市	419	570	▲ 151
7	東京都	江東区	167	315	▲ 148
8	東京都	板橋区	378	515	▲ 137
9	兵庫県	神戸市	13	123	▲ 110
10	神奈川県	大和市	25	128	▲ 103

## ◆待機児童数が200人以上の地方自治体

	都道府県	市区町村	H27.4.1 待機児童数	H26.4.1 待機児童数	前年比
1	東京都	世田谷区	1,182	1,109	73
2	千葉県	船橋市	625	323	302
3	沖縄県	那覇市	539	439	100
4	大分県	大分市	484	42	442
5	宮城県	仙台市	419	570	▲ 151
6	静岡県	浜松市	407	315	92
7	熊本県	熊本市	397	319	78
8	東京都	板橋区	378	515	▲ 137
9	千葉県	市川市	373	297	76
10	東京都	府中市	352	233	119
11	沖縄県	宜野湾市	350	211	139
12	東京都	江戸川区	347	298	49
13	東京都	足立区	322	330	▲ 8
14	東京都	調布市	296	288	8
15	沖縄県	沖縄市	296	306	▲ 10
16	東京都	目黒区	294	247	47
17	大阪府	豊中市	253	132	121
18	東京都	渋谷区	252	120	132
19	東京都	葛飾区	252	111	141
20	兵庫県	加古川市	252	46	206
21	埼玉県	川口市	221	119	102
22	大阪府	大阪市	217	224	▲ 7
23	東京都	品川区	215	128	87
24	東京都	豊島区	209	240	▲ 31
25	東京都	三鷹市	209	179	30
26	沖縄県	石垣市	206	60	146
27	大阪府	東大阪市	206	284	▲ 78

## ◆待機児童の多い市区町村数

	H23.4.1		H24.4.1		H25.4.1		H26.4.1		H27.4.1	
待機児童数が50人以上の市区町村	94	27.9%	107	30.0%	101	29.7%	98	29.0%	114	30.5%
待機児童数100人以上	62	18.4%	67	18.8%	64	18.8%	59	17.5%	62	16.6%
待機児童数50人以上100人未満	32	9.5%	40	11.2%	37	10.9%	39	11.5%	52	13.9%
待機児童数1人以上50人未満	243	72.1%	250	70.0%	239	70.3%	240	71.0%	260	69.5%
計	337	100.0%	357	100.0%	340	100.0%	338	100.0%	374	100.0%

# 関連データ

- 平成25・26年度の2か年の保育拡大量は約21.9万人となり、昨年公表した数値約19.1万人を2.8万人上回り、緊急集中取組期間の整備目標（約20万人）を上回る結果となった。(図1)
- 新制度において、教育・保育サービスの提供に対し個人に対する給付化が行われ、また、サービスメニューが多様化するなどの理由から、保育サービスを受けやすくなり、保育の申請者数が大幅に増加している。(図2)
- アベノミクスによる企業業績の改善に伴い、子育て世代の有配偶女性の就業率の上昇が進んでいる。(図3・4)

図1: 保育拡大量の推移(平成23年度～平成27年度)

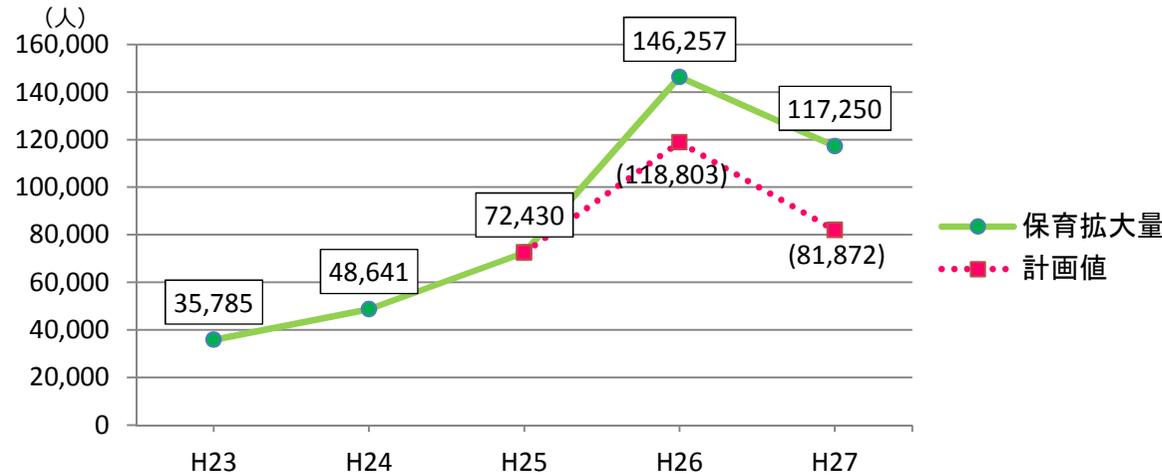


図2: 保育所等申込者数(伸び)推移(平成23年度～平成27年度)

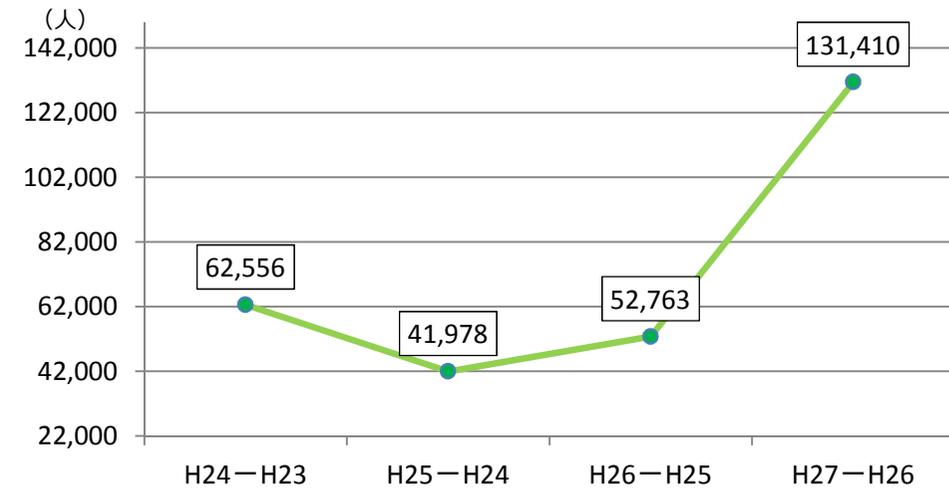


図3: 有配偶女性の就業率の推移(25～44歳)

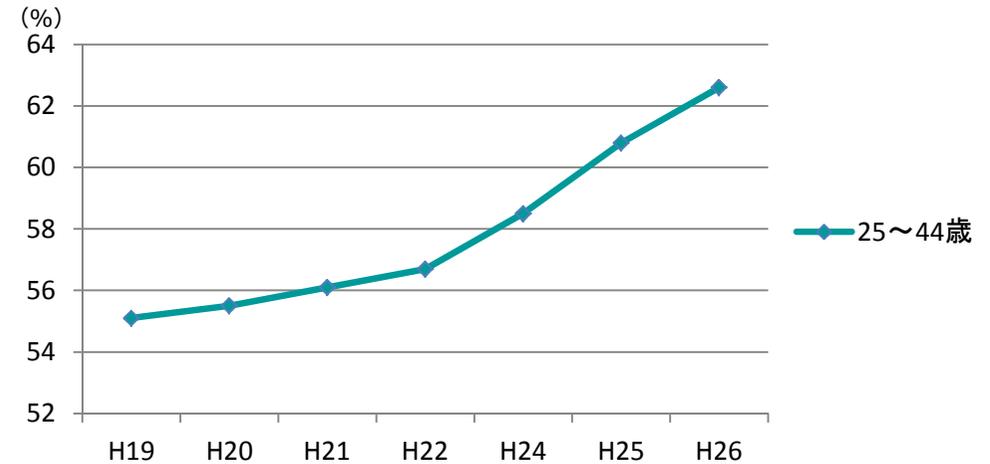
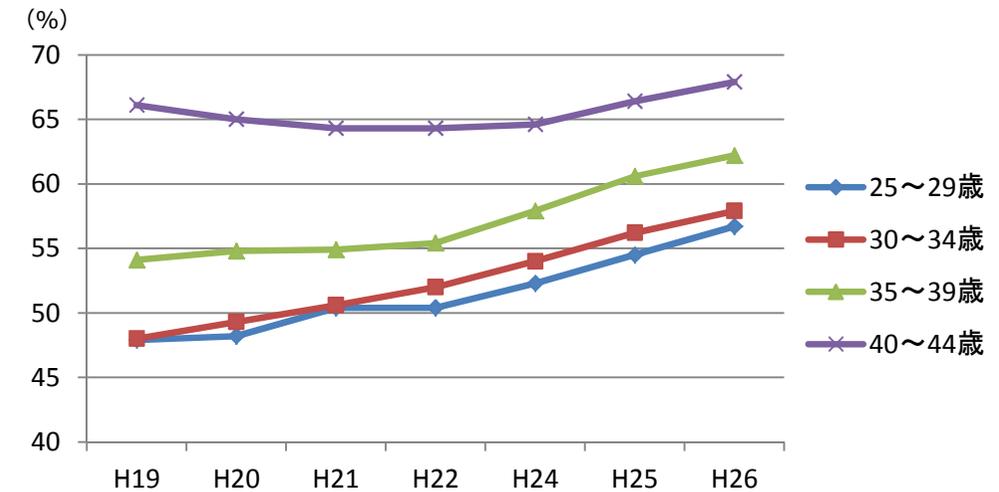


図4: 有配偶女性の就業率の推移(年齢階層別)



\*図3・4<出所:総務省労働力調査>(注)H23については東日本大震災の影響によりデータなし。